



広報



市の木もくせい

FUSSA



平成20年(2008年)

12月1日 No. 772

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課  
〒197-8501 福生市本町5  
☎042-551-1511 (市役所代表)  
毎月1日・15日発行

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

3面環境フォーラム「北野大講演会」 4面平成19年度決算が認定されました 5面12月4日～10日は第60回人権週間です  
6面都市計画変更の縦覧について 7面平成21年度福生病院組合職員募集 8面各体育館スポーツ教室・事業のご案内

# 12月3日～9日は「障害者週間」

## ～期間中はイベントも開催!～

問合せ 社会福祉課障害福祉係 ☎551・1742 FAX552・5150

### ♥障害者週間とは♥

「障害者週間」は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深め、障害者があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」(12月9日)に代わるものとして設定されました。

この一週間は、障害者に対する理解と認識を深め、障害のある人も、ない人も、ともに暮らせる社会の実現に向かって一人ひとりが考える週間です。



福生市の状況 平成20年4月現在、本市における障害者登録者数は、身体障害者手帳登録者1,662人、愛の手帳登録者236人、合計1,898人で、市の人口の約3.1%です。

### ♥障害者週間イベント♥

日時 12月3日(水)～9日(火)

場所 市役所1階ロビー

内容 市内障害者施設に入・通所している方の作品展・授産品の販売等



### ♥心身に障害のある方へ主な福祉施策を紹介♥

(2面をご覧ください)

心身に障害のある方が各種福祉サービスを受けるためには手帳が必要です(右表参照)。対象者の年齢、障害の種類、程度または所得制限により、受けられる福祉サービス

は異なります。また、障害者施策と介護保険とで共通するサービスは介護保険から受けていただくことが基本です。詳しくは担当窓口へご相談ください。

### 広報ふっさ紙面にSPコードを本格導入!

目の不自由な方の情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」(下図参照)を、広報ふっさ5月1日号の紙面より本格的に導入しました。SPコードは縦横18mmの大きさに、日本語で約800文字の文字データを納めることができ、専用読取装置を使うことで、コードに記録されている文字情報を音声で聞くことができます。

毎月1日号の1・3・5・7面の記事をそれぞれ抜粋してコード化し、触って位置がわかるように半円状の切り込みを入れています。

問合せ 秘書広報課広報広聴係 ☎551・1568

### ♥福祉サービスを受けるための手帳♥

手帳の種類・程度		申請先
身体障害者手帳 (1級～6級)	視覚・聴覚・平衡機能、音声・言語・そしゃく機能、肢体不自由、心臓機能、腎臓機能、呼吸器機能、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能に障害があり、身体障害者福祉法に規定する医師の診断により該当すると認められた方	社会福祉課 障害福祉係
愛の手帳 (1度～4度)	知的障害があり、18歳未満の方は児童相談所、18歳以上の方は東京都心身障害者福祉センターの診断により該当すると認められた方	
精神障害者保健福祉手帳 (1級～3級)	精神疾患のある方のうち、精神障害のため、長期にわたり日常生活や社会生活に制約のある方	

### ■「皆さんの力、貸してください!」市制40周年記念映画の出演者大募集!

福生市は平成22年度に市制40周年を迎えます。これを記念して、市民の皆さんが出演する劇映画を制作することになりました。

内容は、市制40周年記念映画制作市民会議の市民の方が中心になってまとめた企画案を元にしたストーリーです。子どもを主役にして、子どもの視点で福生を描いて、「誰もが住んで良かった、住みたくなる夢のある街ふっさ」というメッセージを将来に向けて発信するような作品を目指します。撮影は市内で実施する予定です。

映画やドラマが好きの方、興味のある方、熱意のある方、演技の経験は問いませんので一緒に映画作りをしてみませんか?

人前に出るのは苦手だけど裏方(スタッフ)の手伝いなら...そんな方も大歓迎です!!

対象 市内在住・在学・在勤の方(年齢は問いません。)

※1～2月頃にオーディションを予定しています。出演料等は無償です。

申込み 12月27日(土)までに秘書広報課広報広聴係 ☎551・1568へ(後日、書類提出あり)。



福生を舞台にした映画作りにあなたも参加してみませんか?

いづれにしても、孝行したい時に親はなしです。

執務室から見える玉川上水沿いの木々も色づきを増し、富士のくっきりとした白い姿に冬の訪れを感じています。  
先日、福生多摩幼稚園の園児26名が勤労感謝の日になみ、市長室を訪問してくれました。皆さん本当に可愛くて、礼儀正しく、迎えた私の方が子どもたちから元気を分けてもらったような気がいたしました。  
今の親御さんは子どもをほめて育てると聞いています。だからこの園児たちのようにのびやかに育っているのだなと妙に納得いたしました。  
ふと、私の子ども時代を思い出しました。私が子どもの頃は、家業が忙しく、あまり両親に遊んでもらった記憶がありません。仕事場に顔を見せれば、何かしら叱られていたような気がいたします。  
今でも両親が健在ならば、同じように叱られているでしょう。「勝手にそんな責任のある立場になって」と母が言い、その後ろで父が黙って笑っているのが目に映るようです。

いづれにしても、孝行したい時に親はなしです。

いづれにしても、孝行したい時に親はなしです。

いづれにしても、孝行したい時に親はなしです。

いづれにしても、孝行したい時に親はなしです。



福生市長 加藤育男

園児が書いた市長の似顔絵